

令和2年度 事業報告

【公益事業】

A 研究・研修活動

1 研究活動

- (1) 総会後の教育講演会 **コロナ感染症拡大のため中止**
 令和2年6月7日(日) 14:10 開会 東京学芸大学芸術館
 演題 「子どもとスポーツ教育の未来」
 講師 : 倉俣 徹 氏
 (東京学芸大学教育学部卒業、東京学芸大学大学院教育研究科博士課程修了、
 現読売巨人軍野球振興部 部長)
- (2) 広報誌「學藝」による研究校紹介
 令和3年3月 第141号に 研究発表校の発表終了後の報告等を掲載

2 研修活動

- (1) 教育管理職等幹部教員育成研修会の開催
 - ① 校長・教育管理職(A・B選考)受験者の論文研修会
 ・5月17日(日) **コロナ感染症拡大に伴い中止**
 ・6月14日(日) 9:00~12:00 <千代田区立番町小>
 受講者11名
 [校長選考10名、B選考1名]
 [同窓生9名、同窓外 2名]
 (受講料 同窓生4000円、同窓外5000円)
 - ② 主任教諭選考受験者の論文研修会
 ・5月17日(日) **コロナ感染症拡大に伴い中止**
 - ③ 面接研修会(校長及びA・B選考一次合格者対象)
 ・9月13日(日) 9:00~15:00 <千代田区立番町小>
 受講者22名[校長選考22名]
 [同窓生16名、同窓外 6名]
 (受講料 同窓生4000円、同窓外5000円)

B 出版活動

- 1 管理職及び選考受験者用研修テキスト「獅子」第41集の編集・発行 令和2年4月 1000部
- 2 若手教員及び教員養成課程履修学生用研修テキスト「子獅子」の発行・寄贈 令和2年11月 400部
 (東京学芸大学教員養成課程履修学生用教科書および若手教員の育成テキストとして活用)

C ホームページ運営

「一般社団法人 東京学芸大学同窓会」ホームページへの各校・園の研究発表会の案内掲載

D 関係団体との連携事業

- 1 国立大学法人東京学芸大学との連携
 - (1) 卒業式への理事長参列(本年度は参加無し)
 - (2) 学生後援会理事・評議員・監事への就任(理事長、副理事長、総務部長、研修部長、調査部長、会計部長)
 - (3) 学生後援会への資金援助
 (令和2年7月新型コロナウイルスに伴う緊急支援、令和3年1月修学支援事業に各10万円を援助)
 - (4) 「教育実践演習」への講師派遣
 (令和2年11月 港南小校長 船木亮作、阪本小校長 小川優、六本木中校長 石原嘉人)
- 2 「辟雍会」との連携
 - (1) 副会長、理事への就任(臼木監事、伊藤副理事長、稲葉総務部長)
 - (2) 理事会への出席(本年度は出席無し)
 - (3) ホームカミングデーへの参加(本年度は参加無し)
- 3 その他関係団体との連携
 - (1) 学校法人竹早学園 竹早教員保育士養成所の卒業式への参列(本年度は参加無し)
 - (2) 学校法人竹早学園 つつじがおか幼稚園の入園式・修了式への参列(本年度は参加無し)
 - (3) 学校法人竹早学園後援会代議員への就任(伊藤副理事長、篠原副理事長)
 - (4) 東京都一水会等の総会等への出席(本年度は、中止のため参加は無し)

【共益事業】

A 運営の充実を図るための事業

- 1 理事会・支部長会の適切な企画と運営及び各活動の能率的な運営のための連絡調整
- 2 諸記録の整理保管と財産の適正な管理

B 会員意識の高揚と組織の活性化を図るための事業

- 1 総会の企画と実施・・・令和2年 6月27日(土) 竹早教員保育士養成所 (来賓の出席無し)
- 2 新年祝賀会の企画と運営・・・**コロナ感染症拡大のため12月30日に中止決定**
 令和3年 1月28日(木) 東京ガーデンパレス
- 3 能率的かつ合理的な予算の適正執行と会費(正会員費、賛助会員費、終身会員費)納入の促進
- 4 令和2年度 管理職名簿の作成・配布 令和2年7月発行(総会時に第一稿を各支部に1冊配布)
- 5 支部活動への役員出席
- 6 終身会員の勧誘及び支部別組織化
- 7 広報誌「學藝」での活動の周知
- 8 ホームページを活用し、同窓会活動を周知する。

C 支部活動活性化への支援事業

- 1 支部研修会への講師派遣
- 2 広報誌「學藝」での支部活動の紹介
- 3 会員数に応じた支部活動費の給付 (48支部、200円×正会員費納入数)